

Gnzo、マルチアングルライブ配信「fvLIVE」に対応した Cerevo 社の「LiveShell X」へのタイムコード埋込機能を共同開発

～より簡単に、より正確にマルチアングルライブ配信を実現～

マルチアングルライブ配信システム「fvLIVE」の開発、販売を行っている株式会社 Gnzo(本社:神奈川県横浜市、代表取締役:小川裕子 以下 Gnzo)は、株式会社 Cerevo と共同でライブ配信機器「LiveShell X」へのタイムコード埋込機能開発を行い、マルチアングルカメラ間の映像同期を簡単に行えるように致しました。

LiveShell X のタイムコード機能は 2021 年 2 月 25 日(木)より、最新ファームウェア(Rev.2021)にアップデートしていただくことで利用できます。

■ タイムコードに基づく自動映像タイミング同期

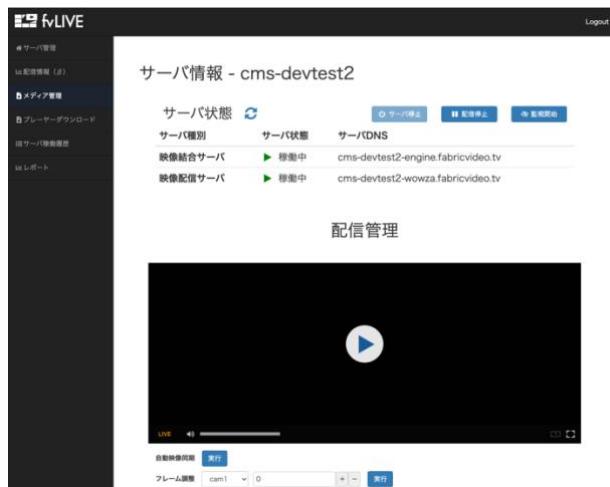
LiveShell X のタイムコード機能を利用すると、LiveShell X を通じて配信する H.264 の映像に任意の NTP サーバから取得した時刻(UTC)情報を追加できます。fvLIVE では、LiveShell X が映像(H.264)に埋込むタイムコードを参照して、複数カメラ間の映像タイミングを自動的に同期しながらマルチアングル映像を配信できるようになりました。

2021 年 2 月 13 日、14 日に行われたマルチアングルライブ配信のイベントでは、リリースに先行して、LiveShell X を 6 台利用してタイムコードによる映像の同期を行いました。イベントでは 8 時間以上継続してタイムコードが正確に H.264 へ付与されていたため、映像間の同期が全くズレることなく、マルチアングルを切り替えて視聴していただくことができました。



■マルチアングルライブの運用が簡単に

LiveShell X のタイムコード機能の実装に合わせて、fvLIVE の管理コンソールについても今回一新いたしました。fvLIVE の管理コンソールでは、LiveShell X のタイムコードを元に複数の映像間を同期させる機能だけでなく、タイムコードを映像上に表示できる機能を独自で実装いたしました。このことによりマルチアングルの各映像の同期状態がひと目でわかるため、運用が簡単に行えることができます。



■LiveShell Xについて

LiveShell X はテレビ局といった配信のプロフェッショナルから、YouTube 等で新たに配信を始めるアマチュアまで幅広い層に長期間安定して利用できるライブ配信機器として好評を博しています。



ライブ配信機器「LiveShell X」

<https://liveshell.cerevo.com/ja/x/>

LiveShell シリーズ ライブ配信利用事例紹介

<https://liveshell.cerevo.com/ja/usecase/>

2021年2月25日

株式会社 Gnzo

■fvLIVEについて

fvLIVEは、マルチアングル映像をライブ配信やアーカイブ配信できる動画配信システムです。特長として、視聴者は様々なアングルから撮影した映像から、好きな映像を選んで視聴することができます。

なお、販売開始して約5年間で100件以上の音楽ライブや国際スポーツイベントで採用実績がございます。

▼マルチアングル画面のイメージ図**▼マルチアングルライブ配信 fvLIVE**<https://gnzo.com/fvlive/>**▼マルチアングル配信 デモ映像**<https://demo.gnzo.com/formusic>

Gnzoは、今後もインターネットでの新しい視聴体験を実現すべく、次世代の動画配信技術を開発してまいります。

■会社概要

商号	株式会社 Gnzo
代表者	代表取締役 小川 裕子
所在地	〒225-0002 神奈川県横浜市青葉区美しが丘4-54-6
設立	2014年6月
事業内容	動画関連のサービス開発、提供
資本金	10,000万円 (2021年2月現在)
URL	https://www.gnzo.com/

■本件に関するお問い合わせ先

担当者名：法人営業部 上原祐治

TEL：045-909-1137

Email：sales@gnzo.com